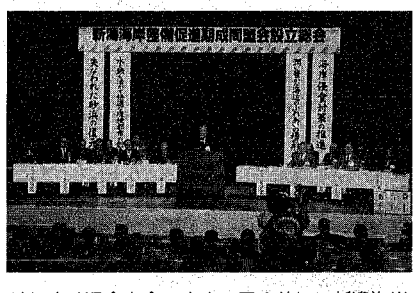
市報
昭和63年
10月30日
第1131号
にいがた
発行日 毎週日曜日　発行所 新潟市役所 〒951 西堀通6-866　編集 企画部広報課　印刷 ㈱第一印刷所

市の人口（9月末現在）
人口 473,718 人
男 230,153 人
女 243,565 人
世帯数 157,865 世帯

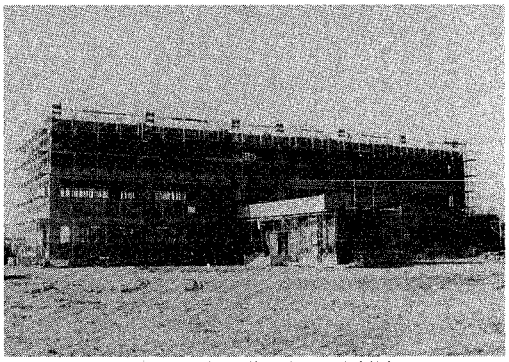
砂浜復元へ一致団結
整備促進期成同盟会が設立



新潟海岸整備促進期成同盟会設立総会であいさつをする若杉市長

波による浸食を食い止め、元の美しい新潟海岸をよみがえらせようと、新潟海岸整備促進期成同盟会の設立総会が19日、県民会館で開かれ、海岸に隣接する自治・町内会長や関係団体の代表者ら約350人が参加。会長に若杉市長が選出され、今後、一致団結して強力な運動を進めていきます。

下山中（新設）の建設進む
完成は来年7月


建設が順調に進み、姿を現した下山中校舎

市では、市内の小・中学校と市立高校の学校施設整備に力を入れていますが、マンモス校化した藤見中からの分離校として、下山中学校の建設を現在進めています。完成は来年七月末の予定のため、一学期は藤見中で授業を行い、二学期から新校舎に移ります。

新設される下山中は、三十五学級、千四百七十七人（九月末現在）と膨れ上がり、なお、生徒数の増加が年々見込まれる藤見中からの分離校として建設されます。

校舎は鉄筋コンクリート造り四階建て延べ床面積約五千二百平方㍍で、普通教室十六、特別教室十三、ほかに教務室、校長室、保健室などが配置されています。

体育館棟は、鉄骨造り平屋（一部二階）建てで、延べ床面積約千七百平方㍍、渡り廊下で校舎とつながれ、一部二階建て部分には武道場が入ります。

プールやグラウンドなどの外構工事は来年度着工します。

校舎や体育館棟、プールなどの完成は来年七月末の予定です。

下山中の開校は四月ですが、校舎などが完成するまでの一学期は藤見中で授業を行い、新校舎での授業は二学期からスタートします。

中学校の武道場建設については、生徒が多く過密になるなど体育授業に支障をきたしていたマンモス中学校から順次新設してきましたが、このほど石山中学校の武道場が完成。プレハブの木工室跡に建てられたもので、鉄骨造り平屋建て、広さ三百七十五平方㍍、総事業費は四千九百万円。

このほか、六月に新校舎が完成した関屋中と二葉中では武道場を併設した体育館棟の建設工事に着手しており、完成はいずれも来年三月末の予定です。

高志高校では、既存体育館の建設に今月から着手。鉄骨造り平屋（一部二階）建て、延べ床面積約千七百平方㍍で、二階にはトレーニングスペースが設けられます。総事業費二億七千万円、完成は来年五月末の予定です。

石山中に武道場が完成

武道場でさっそく練習（石山中）

市職員（清掃作業員等）を募集
申し込みはあす31日から

◉職種・受験資格
〈清掃作業員等〉昭和三十三年四月二日から四十六年四月一日の間に生まれた人で、学校教育法に基づく高等学校卒業以下の学歴を有する人
採用予定者数 若干名

◉採用試験
試験日（第一次）十二月四日
試験会場 市立高志高校
試験内容 適性検査

受験申し込み あす三十一日から十一月十二日まで。受付時間は午前八時半から午後五時まで（土曜日は正午まで。日曜、祝日は休み）。郵送での申し込みは十一月十二日の当日消印有効。

試験案内・申込用紙 人事課（本庁舎二階）へご請求下さい。郵送を希望される方は、返信用封筒（あて先を明記、六十円切手をはる）を同封のうえ、請求する封筒の表に「案内請求」と明記し、人事課（〒951 西堀通六―八六六）へ。

問い合わせ 人事課（☎内線246・247番）へ

スポーツと音楽・芸能功労者に
逢坂洋一さんら11人

新潟市のスポーツと音楽・芸能の振興に長い間貢献されてきた方々をたたえ、第二十一回「スポーツと音楽都市」宣言記念功労者感謝状贈呈式が十月二十一日に行われました。

今回はスポーツ部門六人、音楽・芸能部門五人の計十一人が、若杉市長から感謝状を受けました。お名前は次のとおりです。（敬称略）

【スポーツ部門】
▽逢坂洋一（弓道、女池二）
▽笠原昭司（相撲、牡丹山五）
▽木下晋策（銃剣道、栄町二）
▽小山功（軟式庭球、関屋田町一）
▽竹内清栄（卓球、白山浦一）
▽行田稔作（柔道、中山一）

【音楽・芸能部門】
▽相川高子（合唱、粟山二）
▽石井みよし（能楽、田中町）
▽井上博（邦楽、寺尾上五）
▽関谷篤（学校音楽、沼垂東四）
▽渡辺勉（能楽、寺尾西三）

漁業センサスに（統計調査）ご協力ください

十一月一日に全国一斉に第八次漁業センサスが行われます。この調査は漁業の実態を把握し、水産行政の基礎資料とするため、五年ごとに行われています。

調査の対象は漁業経営体や漁業従事者世帯の皆さんです。ご協力をお願いします。

問い合わせ 行政管理課（☎内線215・216番）へ

私の思い出 僕の夢 ⑳
阿賀野川と泰平橋

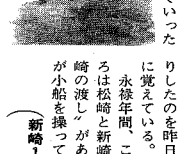
新潟市制100周年 昭和64年

伊藤 昇さん

猪苗代湖に源を発した阿賀野川は二百十㌔の旅をして日本海に注いでいるが、その間には多くの橋が架けられている。

泰平橋もその一つ。この橋の歴史は非常に古い。昔は、現在の橋より上流二百㍍の所に架けられていた。初代は今から百年少し前になる。

明治十一年、ちょうど明治天皇北巡のころであり、天皇もこの橋を渡られたと聞いている。その後、何度かの洪水で流され、現在の永久橋が四代目。昭和二十七年に完成を



みている。

私の小学校時代は三代目の橋で、欄干がぐらぐらする木橋であった。それは今考えると懐かしさを覚える。

小学校に入学する前のことだったと思う。大雨の後、川に水が出たというので、父は板合わせの小舟を引き寄せに、私は母に連れられて堤防へ水を見に行った。泰平橋の上に人の走る姿を見た直後、あの長い橋の一部分が川の濁流に一瞬のうちにのまれていったのが頭に焼きついている。

その時、四、五人が川に落ち、私の父も小舟で人を助けたが、一人はついに不明だったと聞かされた。

小学校を卒業して沼垂の市場へいもや白菜をリヤカーで運ぶ時、自動車が来るのが見えると橋の中央部にある車待ちの広場の凹みで車が通過するのを待ったり、戦争中は空襲警報のサイレンを聞きながら牛車で荷物を運んだりしたのを昨日のことのように覚えている。

永禄年間、この橋がないころは松崎と新崎を結んだ二崎の渡しがあり、喜助船頭が小船を操っていた、という。

（新崎1在住・60歳）

園芸センター会場催し物

◎小品盆栽展
日時 11月3～6日午前9時～午後4時半
出品 緑心会会員の作品20席

◎菊花展
日時 11月3～13日午前9時～午後4時半
出品 園芸センター菊作り講座受講者の作品60点

鳥屋野総合体育館
屋内プール利用中止

十一月六日は県身体障害者スポーツ教室（水泳）開催のため、屋内プールの一般利用は午前十時から正午まで利用できません。

大学南土地区画整理事業
土地区画整理審議会委員の選挙人名簿を縦覧

期間 11月1～14日
会場 大学南土地区画整理事務所（内野町471番地）
問い合わせ 市都市開発課へ

電話案内

市役所・教育委員会	228―1000
体育課	229―6633
野球場・テニスコートの申し込み	266―8111
火災の場所を知りたいとき	224―1111
市民病院	241―5151
園芸センター	286―1034
東保健所	243―5311
石山地区保健センター	286―4450
鳥屋野地区保健センター	285―2373
北地区保健センター	259―7332
西保健所	266―5171
西地区保健センター	262―3405
坂井輪地区保健センター	260―3255
市医師会休日急患診療センター	231―4135
県歯科医師会休日歯科診療センター	283―3030
水道局	266―9311